承合事項2.「図書館広報活動の状況について」集計結果

<兵庫教育大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	A5版・20ﾍﾟｰｼﾞの冊子を作成配布	学術情報課の広報ﾜｰｷﾝｸﾞで作成		
2	館報	図書館広報誌として「Listen」 A4版・12ページの冊子を作成配布	学術情報課の広報ﾜｰｷﾝｸﾞで作成		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	年間28回実施（平成19年度予定）	学術情報ﾁｰﾑ主査・ｻｰﾋﾞｽ担当者計3名で実施		
4	ホームページ	附属図書館ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞを運用中、随時更新	学術情報ﾁｰﾑ主査・ｻｰﾋﾞｽ担当者計2名でﾒﾝﾃﾅﾝｽ等を担当		
6	展示会	学生対象の読書案内として、ﾃｰﾏを設定して関連する図書を展示する「Bookｷﾞｬﾗﾘｰ」を年1回開催	学術情報課の広報ﾜｰｷﾝｸﾞで実施		
9	掲示	図書館主催ｲﾍﾞﾝﾄ・利用説明会のお知らせなどを館内及び学内に掲示			

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

①人員の問題：日常業務をこなすのに精一杯で広報まで手が回らない。また、自前制作を建前とすると、業務にあたるメンバーが限られる傾向にある。
②経費の問題：自前より外注すると、経費面で問題が生じる。

<神戸大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	次のものを発行 (1)共通版（4つ折りリーフレット）1種類 (2)各館版（3つ折りリーフレット）9種類	情報ｻｰﾋﾞｽ課補佐が担当	一昨年10月に学生へのｱﾝｹｰﾄ（利用者案内ｱﾝｹｰﾄ）を実施したそれに基づき、今年度冊子形式からﾘｰﾌﾚｯﾄ形式に変更した	
2	館報	休刊中	図書館職員により構成する館報編集委員会が担当		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	(1) OPAC、情報の探し方など各種のガイダンスを企画実施 (2) 教員の依頼に基づき、カスタムガイダンスを実施 (3) 全学共通教育科目「情報基礎」において、図書館の電子サービスの講義を担当 (4) 各館で独自の図書館案内を企画実施（図書館ツアーなど）	（1）～（3）は専任の係、（情報ﾘﾃﾗｼｰ係）が担当 （4）は各館が担当	利用者ｱﾝｹｰﾄの実施	
4	ホームページ	公開中 以下2種類で構成 (1) 全館共通のページ (2) 各館のページ	(1)の運用は情報リテラシー係が担当 (2)は各館が担当	利用者ｱﾝｹｰﾄ ｱｸｾｽ統計	
5	メールマガジン	未実施			
6	展示会	平成16年、17年、18年に1回づつ実施 平成19年度に常設展示を2回実施予定	情報ﾘﾃﾗｼｰ係中心に図書館職員によるﾜｰｷﾝｸﾞﾁｰﾑが担当	展示会でｱﾝｹｰﾄを実施	
7	講演会	平成16年に展示会の開催に合わせて実施	（前項に同じ）	講演会でｱﾝｹｰﾄを実施	
8	ブログ	未実施			
9	掲示	各館において適宜実施	各館が担当		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

・利用案内は、昨年度から大幅に変更した。
・ホームページは、図書館ホームページ改訂WGによる見直しの検討を開始した。
・展示会は、過去3年とも主に外部向けに企画実施したもので、大変好評であったものの、担当者の負担が大きかった。
・全般的に、評価については、2年前の秋に実施した学生向け利用者アンケートにより得たところであるが、今後定期的に実施していくのは難しい。

<独立行政法人海技教育機構海技大学校>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
4	ホームページ	海技大学校のHPの中に掲載			

<神戸市外国語大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	毎年度始めに、新入生・新教員等対象にしたｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ用等に「利用案内」ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄを印刷発行している。また、利用をﾃｰﾏ別にまとめた広報物も適宜発行している。	印刷・発行は担当の館員が行っている。	特にないが、配布部数等による。	
2	館報	年に2回発行の上、教職員に配布及び図書館内窓口に設置している。	印刷・発行は担当の館員が企画・作成を担っている。また配布についても同様である。	特にないが、配布部数等による。	
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	利用案内に同じ。	利用案内に同じ。		
4	ホームページ	図書館利用者に対して、随時HP上で広報を実施している。	図書館管理の下、担当の館員による更新作業を行っている。		
6	展示会	稀覯本である18世紀のｽﾍﾟｲﾝ語辞書を展示。	専門の教員にも協力を求め、紹介文の執筆等を依頼。		
9	掲示	利用者にとって利便性の高い、掲示方法・場所の工夫常時検討・実施している。	担当の館員により企画・実施している。	意見箱の設置。	
10	その他印刷	利用広報を兼ねた「しおり」の作成・配布。	前途の通り、広報物の掲示に同じ。	意見箱の設置。	

<神戸市看護大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学外利用者に対して配布	司書が作成		
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	新入生に対し、ｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施 新入生及び編入生に対し、文献検索講習会を年1回実施	ｶﾞｲﾀﾞﾝｽは館長及び司書が担当 講習会は司書が担当		
4	ホームページ	大学のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ内にあり	図書館運営委員会が管理 （更新作業は司書が担当）		
9	掲示	館内に掲示板あり 複写物の到着や予約本の案内などに利用　開館日のｶﾚﾝﾀﾞｰも掲示している			

<兵庫県立大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	簡単な利用案内を配布又は館内に配置	各館で作成		
2	館報	実施	図書部会長を中心に実施		平成18年度に第1号発行
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	（1）入学式でｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施 （2）新入生向け図書館ﾂｱｰ、随時ﾐﾆﾂｱｰを実施 （3）文献ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ講習会及び説明会 （4）OPAC及び図書館ﾎﾟｰﾀﾙ「ﾏｲﾗｲﾌﾞﾗﾘ」の説明会	（1）～（4）各館で企画実施 （3）文献ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ講習会、説明会については提供業者に講師を依頼	随時ﾐﾆﾂｱｰとﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ講習会についてはｱﾝｹｰﾄを行っている	
4	ホームページ	公開中	各館の担当者	ｱｸｾｽ件数をとっている館もある。	
5	メールマガジン	（1）教職員及び希望する大学院生に「明石学術情報館だより」を月1回発行 （2）ｷｬﾝﾊﾟｽ内教職員向けに「図書館だより」を月1回発行（神戸学園都市学術情報館）	各館の担当者		
9	掲示	各館において適宜実施	各館		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

・学術総合情報ｾﾝﾀｰﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞの整備が必要である。
・現在閲覧室に図書閲覧とﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ等端末機器のｽﾍﾟｰｽが一緒にある為、図書館ﾂｱｰをはじめ機器取扱指導の際に、閲覧室全体の静謐さを保てないのが問題である。（神戸学園都市学術情報館）

<芦屋大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	A4用紙1～3枚、学生便覧にて説明	図書館内にて作成		
2	館報	旬刊にて図書館報作成	図書館とプレスオフィス作成		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	13組213名（平成18年度）	閲覧担当を中心とした図書館員		
4	ホームページ	作成	情報管理担当		
9	掲示	新着図書ごとに実施	閲覧担当		

<関西国際大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	1、年度当初、全学生に利用ｶﾞｲﾄﾞ「K-Lib Guide」を配布 2、「学習支援ｾﾝﾀｰ利用の手引」に館内配置図等を掲載	1は図書館で作成、ガイダンスで配布		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	1、新入生歓迎ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑで図書館ﾂｱｰ　2、教員の依頼に基づき、ｶｽﾀﾑｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施	1は学生ﾒﾝﾀｰ、2は館員		
4	ホームページ	公開中	担当館員		
8	ブログ	学内ブログに掲載予定	館員		
9	掲示	適宜実施	館員		

<関西福祉大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生用は「学生ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸ」に掲載 学外者用に作成	図書館職員が担当		
2	館報	図書館だよりを年１回発行	図書館運営委員会が担当		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	新入生を対象にｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝを実施 （1）全体ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ （2）演習ｾﾞﾐごとにOPACなどの利用案内	図書館職員が担当		
4	ホームページ	図書館独自のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞなし	大学のHPで管理		
9	掲示	適宜実施	図書館職員が担当		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

・評価については、学内に意見箱設置及び学生生活全般に対する学生ｱﾝｹｰﾄは実施されているが、図書館独自で実施したものはない。

33

<関西学院大学>

1．現在の状況

注：西宮上ヶ原ｷｬﾝﾊﾟｽ大学図書館を「大学図書館」、神戸三田ｷｬﾝﾊﾟｽ図書ﾒﾃﾞｨｱ館を「図書ﾒﾃﾞｨｱ館」として記載している。
また、「図書ﾒﾃﾞｨｱ館」で大学図　書館業務を担当している職員を「分室担当者」と記載している。

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	・大学図書館では学部生用、大学院生用の2種及び一般公開者用、卒業生用を作成 ・図書ﾒﾃﾞｨｱ館では学部生用を作成	・大学図書館では、利用ｻｰﾋﾞｽ課が作成 ・図書ﾒﾃﾞｨｱ館では、分室担当者が作成		
2	館報	・毎年4月1日付で冊子体発行 ・HPにもPDFで公開	図書館内に編集ﾁｰﾑを設けている（分室担当者もﾒﾝﾊﾞｰとして参加する）		印刷媒体である館報では記録性の高い内容の記事或いは紙媒体で発行することがより効果的なものを掲載し、速報性の高いHPとの棲み分けを行っている

3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	・全学規模で実施する新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ企画に参加 ・大学図書館では、新入生基礎ゼミ対象ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ、演習ｾﾞﾐ対象「文献の探し方」講習会、大学院生対象、個人対象各種講習会など十数種類を実施	・大学図書館では、新入生対象ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝは全館体制で実施　その他のｶﾞｲﾀﾞﾝｽは利用ｻｰﾋﾞｽ課員が実施 ・図書ﾒﾃﾞｨｱ館では、分室担当職員が実施	ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ実施後、大学図書館では授業担当教員にｱﾝｹｰﾄを行っている	
4	ホームページ	大学図書館のHP及び図書ﾒﾃﾞｨｱ館のHPを公開している	・大学図書館内にﾁｰﾑを設けて、その担当者が作成、管理している ・図書ﾒﾃﾞｨｱ館では、分室担当職員が作成、管理している	大学図書館のHPではｱｸｾｽ件数を取得している	
6	展示会	・大学図書館では年4回、ﾃｰﾏを決めて展示している。この内1回は講演会とﾀｲｱｯﾌﾟしている ・大学図書館ではﾃｰﾏを決めた展示以外に教員の新刊を常設展示している ・図書ﾒﾃﾞｨｱ館では実施していない	大学図書館内に展示企画・学術資料講演会ﾁｰﾑを設けている		
7	講演会	・大学図書館では年1回「学術資料講演会」として実施している ・講演会ﾃｰﾏは展示企画と連動させている ・講演内容については、館報に掲載する	大学図書館内に展示企画・学術資料講演会ﾁｰﾑを設けている		
9	掲示	ｴﾝﾄﾗﾝｽ及び館内に様々な掲示を実施	大学図書館ではｴﾝﾄﾗﾝｽは運営課、館内は利用ｻｰﾋﾞｽ課が担当		
10	新着図書の展示	大学図書館では入館ｹﾞｰﾄ前に新着図書を毎週展示している。新着図書は貸出を可能としている。	利用ｻｰﾋﾞｽ課のﾙｰﾃｨﾝ業務として位置付けている	新着展示図書の貸出件数を調査している	

２．現在の問題点、今後の課題、予定など

利用者ｱﾝｹｰﾄ（学部生、院生対象）では、図書館が提供しているｻｰﾋﾞｽを「知らない」と回答したｹｰｽが多く見られた為、２００６年度には図書館広報を検討するﾁｰﾑを設け、検討した。その結果、既に行ってきている利用案内（ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰｶｰﾄﾞ）の内容やﾚｲｱｳﾄを刷新した。また、今まで行っていなかったが、新たに名刺ｻｲｽﾞの開館ｶﾚﾝﾀﾞｰの作成や新着図書の展示を行った。

<近畿福祉大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧への記載のみで、図書館独自のものは発行していません。			
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	教員からの依頼があれば、その都度実施。	図書館職員が担当		
9	掲示	適宜実施	図書館職員が担当		

<近大姫路大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	ｾﾞﾐ単位（担当教員からの依頼により実施）	司書が実施		
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	入学時学内ﾂｱｰにて	司書が実施		
9	掲示	適宜	司書が実施		

<甲子園大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧に掲載	図書館職員により作成		
2	館報	年1回発行	図書館職員により作成		
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	随時	図書館職員担当		
4	ホームページ	公開中	情報		

<甲南大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	利用案内は2種類作成 詳細版と簡易版（ﾘｰﾌﾚｯﾄ）	閲覧係が担当		
2	館報	年刊	図書館職員が持ち回りで担当		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	（1）OPAC、ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽなどの各種ｶﾞｲﾀﾞﾝｽを企画実施 （2）教員の依頼に基づき、ｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施 （3）業者によるﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽのｶﾞｲﾀﾞﾝｽ （4）新1年生を対象に館内ﾂｱｰを実施	閲覧係が担当	ｱﾝｹｰﾄの実施	
4	ホームページ	公開中	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ委員会ﾒﾝﾊﾞｰが担当	ｱﾝｹｰﾄの実施	
6	展示会	平成18年度は1回実施 平成19年度は常設展示実施予定	図書館職員によるﾜｰｷﾝｸﾞｸﾞﾙｰﾌﾟが中心となって担当		
9	掲示	適宜実施	閲覧係が担当		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

・業者によるﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽのｶﾞｲﾀﾞﾝｽは、学生の参加が少数であり、今後どのようにしていくかという課題がある。
・展示会は内容・実施方法等検討する必要がある。

<甲南女子大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	年1回　4月に発行　A6版21ページ	利用案内作成担当館員が企画・発行		
2	館報	年1回　4月に発行	館報作成担当館員が企画・発行		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	（1）1年生対象のﾗｲﾌﾞﾗﾘｰﾂｱｰ（OPAC・Japanknowledgeの紹介及び館内案内） （2）2年生以上対象の情報検索講座（電子ｼﾞｬｰﾅﾙ・DBの利用方法の紹介）	事務長以下全員で実施		

4	ホームページ	公開	HP担当館員が作成		
6	展示会	毎年秋に1週間　貴重書展開催 （一般にも公開）	事務長以下全員で企画・実施	アンケート実施	
9	掲示	貸出返却、開館日時、ｲﾍﾞﾝﾄなどに関するお知らせ	カウンターが中心となり、必要に応じて		

２．現在の問題点、今後の課題、予定など

・今年度は文学部と新設の看護ﾘﾊ学部の新入生全員にﾗｲﾌﾞﾗﾘｰﾂｱｰを実施。人間科学部でも4学科中2学科のほぼ全員と他の2学科でもそれぞれ複数のｾﾞﾐでﾂｱｰを実施した。参加者が増加する一方、前年度に引き続き、専任職員が1名減員となり、１人当たりの負担は増大している。最終的には新入生全員に実施するのが目標だが、大学の職員配置方針との間でｼﾞﾚﾝﾏが生じている。
・ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰﾂｱｰの実施にも拘らず、学生の図書館利用に関するﾃﾞｰﾀは向上していない。一部の学科では、ﾂｱｰ後の授業で資料検索の課題を出すなど工夫を凝らしてもらってはいるが、それ程成果は上がっていない。情報のﾃﾞｼﾞﾀﾙ化・活字離れが進む中、必要に駆られた学習用の図書利用だけではなく、読書の楽しみをどうすれば伝えられるか、課題は多い。

<神戸海星女子学院大学>

１．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生要覧とWeb上に載せている	学生要覧：原稿を教学科に渡して、冊子体要覧になったものを学生に渡している Web上の利用案内：随時業者に依頼している	学生要覧：毎年原稿見直し Web上：随時いずれも図書館職員が確認している	
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	・新入生対象としてｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ、４月基礎ｾﾞﾐの時間を利用して実施 ・４回生対象としてｶﾞｲﾀﾞﾝｽ、４月各ｾﾞﾐの時間を利用して実施	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：図書館で利用説明 ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ：資料検索を中心に教室で説明		
4	ホームページ	公開している	図書館ﾄｯﾌﾟﾍﾟｰｼﾞ：職員 それ以外：業者に依頼、随時図書館職員が見直ししている	随時図書館職員が見直ししている	
9	掲示	印刷媒体と電子掲示板	それぞれ担当者が実施	随時図書館職員が見直ししている	

<神戸学院大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	各館版（冊子形式3つ折りﾘｰﾌﾚｯﾄ）2種類	利用ｻｰﾋﾞｽ担当者が担当		
2	館報	年1回発行	運営担当者が担当		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	①各館でﾗｲﾌﾞﾗﾘｰﾂｱｰを実施 ②教員の依頼によりｽﾎﾟｯﾄでﾂｱｰを実施	各館が担当		
4	ホームページ	①全館共通のﾍﾟｰｼﾞ　②各館のﾍﾟｰｼﾞ	ｼｽﾃﾑ担当者（派遣）が担当	利用者ｱﾝｹｰﾄの実施	
6	展示会	平成17年度は年2回実施。 平成18年度より年4回実施。	利用ｻｰﾋﾞｽ担当者が担当		
7	講演会	平成18年度に1回実施		講演会でｱﾝｹｰﾄ実施	
9	掲示	各館において適宜実施	各館が担当		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

①ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰﾂｱｰは概ね好評であるが、全学部1年生の全ｸﾗｽ対象なので、図書館職員の負担が大きい。
②展示会は学内及び、学外向けに実施しているが、概ね好評であるが担当者の負担が大きい。
③図書館刊行物について編集委員会を組織して、それぞれに新しい興味ある内容にしていく必要がある。

<神戸芸術工科大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	H19年3月末に作成し直した。和文のみ。210×100mm、経本折12頁。	担当館員		
2	館報	年4回発行、B4表裏（半分に折る）表に出る面のみｶﾗｰ	担当館員3名で分担作成		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	（1）図書館ﾂｱｰ…新入生向けに図書館の施設・ｻｰﾋﾞｽの案内のﾂｱｰを4月中旬に6日間、各日12：00～17：00の間で実施。各30分間。 （2）図書ｾﾞﾐ…環境・建築ﾃﾞｻﾞｲﾝ学科の教員からの要請で7月に1年生の授業を使用し、文献探索の講義（60分×2回）を実施予定。	（1）図書館員全員が担当 （2）専任職員が担当	（1）アンケート実施 （2）アンケート実施予定	
4	ホームページ	公開中	各業務担当館員		
6	展示会	貴重書展年4回 年間ﾃｰﾏ展示年4回 一般図書ﾃｰﾏ展示年9回	担当館員3名		
9	掲示	適宜実施	各業務担当館員		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

・ホームページを全面的に改訂したいが、経費・技術・業務量の問題でできていない。
・新入生向けの図書館ﾂｱｰの参加者が少ない。
・館報の配布方法を思案中。図書館ｶｳﾝﾀｰや各学科事務室で配布しているが、多くの学生の手に渡らない。

<神戸国際大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	3つ折りﾘｰﾌﾚｯﾄ1種類を毎年発行	専任職員		
2	館報	年2回発行、HP上にﾘﾝｸを貼る	専任職員	去年11月実施の利用者ｱﾝｹｰﾄによると、認知度は約50%、うち内容を指示する割合は90%	
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：基本的な利用案内、OPACの使い方、館内ﾂｱｰ、本を探す演習問題の実施	派遣職員5名で担当		
4	ホームページ	開館情報、お知らせ、利用案内等を公開	専任職員		
9	掲示	図書館ｴﾝﾄﾗﾝｽ前に設置し、適宜実施	派遣職員		

<神戸松蔭女子学院大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	図書館全体案内　A3両面印刷	職員1～2名担当	毎年職員が改訂	
		AVコーナー案内　A4両面印刷	職員1名	毎年職員が改訂	
2	館報	ﾒｰﾙにて教員宛図書館だよりを月1回発行	専任1名担当		
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	全体新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	専任1名　ﾊﾟﾜｰﾎﾟｲﾝﾄ		
		ｸﾗｽ別新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	専任・非常勤職員全員担当	感想文	
		論文作成ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ、教員ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ	専任職員担当		
4	ホームページ	実施	職員1～2名担当		
6	展示会	月替わり展示	職員1名交替で担当	感想記入用紙あり	
		新着資料紹介	職員1名担当		
		新着雑誌の記事紹介			
9	掲示	図書館内・教室棟・食堂・電子掲示板・ｶﾚﾝﾀﾞｰ・長期貸出・企画等	職員1名担当		
10	チラシ	各種ﾁﾗｼ　例：雑誌の探し方	職員1～2名担当		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

広報活動には積極的に取り組みたいが、人員的に難しい点あり。教員との連携が大切と考えているが、教員に特化した広報活動の体制はほとんど取られていない。

<神戸女学院大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	Web上に載せている	閲覧係が作成		
2	館報	Web上に載せている（年3回発行）	館長、館員が交代で編集を担当		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	1、新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ 2、新入生ｸﾗｽ別ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ（ﾂｱｰを含む、全ｸﾗｽに実施） 3、教員の依頼に基づくｸﾗｽ別ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ 4、学生の依頼に基づく個別ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ等を実施	担当者（閲覧係）が日程調整等担当 各ｸﾗｽは館員全員が分担して担当	ｱﾝｹｰﾄを実施する場合もある	
4	ホームページ	公開中	内容によって担当係（主に閲覧係）が担当		
6	展示会	1、1年を通して所蔵資料等を展示 2、講演会、授業、学会、学内の行事等に合わせて所蔵資料等を展示する（年に数回）	内容によって担当係（主に貴重資料係ほか）が担当	（見学者名簿を置き、感想・意見を書いてもらう場合もある。）	
7	講演会	（平成17年度1回主催、18年度なし）			
9	掲示	各館において適宜実施	主に各館閲覧係が担当		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

評価方法が確立できていない。

<神戸女子大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	「図書館利用案内」発行	館員が担当		図書館ｼｽﾃﾑを統一したので、短大と合冊
2	館報	年2～3回発行	課長が担当		

3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	・新入生館内ﾂｱｰ ・OPAC、NII等の情報の探し方など ・教員の要請に基づき、ｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施	職員で分担		
4	ホームページ	公開中	職員2名で担当		
6	展示会	・常設展示 ・大学祭で特別展示（H17・18年度）	展示担当者と職員	ｱﾝｹｰﾄ実施	
9	掲示	館内、学内、電子掲示板	担当者		
10	集会活動	平成16年度より年2～3回実施	課長と職員	ｱﾝｹｰﾄ実施	

<神戸親和女子大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	ﾘｰﾌﾚｯﾄのみ業者発注。その他の利用案内、館内配置図等は図書館で作成。	専任3名、契約1名で適宜作成		ﾘｰﾌﾚｯﾄは外来者用で実用向きではない、内容に変更があれば作り直す
2	館報	図書館で作成、年2回刊、学内配布、HPにはPDFで掲載。	専任3名、契約1名で執筆、編集、作成、HP掲載		SHINNWA LIBRARY NEWS実用記事を掲載
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	（1）「基礎演習」（1年次生必修、ｾﾞﾐ単位）1ｺﾏ（90分）を図書館が担当してﾂｱｰと検索講座（初級）を実施。 （2）3～4年のｾﾞﾐ対象、担当教員の依頼により講義時間内に学科やｾﾞﾐの特色を生かしたﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑで検索講座を実施、ﾂｱｰを行う事もある。 （3）希望者を募ってﾚﾍﾞﾙ別に検索講座中級・上級編を実施時間外も開講する、主に大学院生が受講 （4）特に希望する人、集団指導に馴染まない人に個人指導する。留学生・社会人入学生・編入生・他大学から進学した大学院生等。時間外も開講。	検索講座は専任職員2名が交替で担当、ﾂｱｰは別の専任1名と契約1名が担当、（2）（3）（4）は予約制。 （1）は検索講座とﾂｱｰ、ｾﾞﾐ担当教員は図書館員をｻﾎﾟｰﾄする。 （2）はｾﾞﾐ担当教員と相談しながら臨機応変に実施。 （3）は「文献・情報検索講座中級編」「同上級編」のﾚﾍﾞﾙ別検索講座 （4）は受講者のﾚﾍﾞﾙ・要望に沿って適宜できる者が対応する。	（1）（2）はｾﾞﾐ単位なので、担当教員の感想を聞く （3）（4）は個人参加なので、受講者の反応を見る、聞く	平成18年度参加数 （1）25ｾﾞﾐ405名 （2）10ｾﾞﾐ108名 （3）中級18名、上級5名 （4）2名
4	ホームページ	図書館で更新、公開中	ｼｽﾃﾑ担当者が随時更新		

6	展示会	展示会は中断、空いている展示ｹｰｽを利用して学生の興味を引きそうな新着図書のｶﾊﾞｰを毎月展示	担当者は特に決めていない		新着図書の貸出が増加
9	掲示	PRﾎﾟｽﾀｰ等館内掲示板に掲示、朝刊のﾁﾗｼ広告、余分の広報誌を利用、学生に提供	担当者は特に決めていない		

２．現在の問題点、今後の課題、予定など

広報活動の成果のひとつとして、近隣に住む社会人の通信教育部生や科目等履修生の非常に熱心な図書館利用が目立つ。中には個人ｶﾞｲﾀﾞﾝｽを要求したり、OPACや有料ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの専用端末で個人的な作業をしたり、乱暴な操作で設定を狂わせたりと、断ったり注意してもなかなか聞き入れてもらえない事など対応に苦慮するｹｰｽが増加している。

＜神戸ファッション造形大学＞

１．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧の中に掲載している。	図書館職員		
2	館報	発行していない。	図書館職員		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	環境の一環として図書館利用があれば、館内で利用説明を行っている。	図書館職員		
4	ホームページ	学内でのみ公開。	図書館職員		
5	メールマガジン	月１～２回程度発行（教職員向け）	図書館職員		
9	掲示	適宜実施	図書館職員		

<神戸薬科大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	「Library Guide」20ﾍﾟｰｼﾞの冊子を発行	新年度及び随時に配布する		毎年改訂
2	館報	「図書館ﾆｭｰｽ」8ﾍﾟｰｼﾞを発行	4月と10月に年2回発行する	記事の反響の有無	
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	①利用案内・図書館ﾂｱｰ（1年次） ②情報の探し方（2年次） ③文献複写依頼方法 ④ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ利用講習会	①②は館員により1、2年次生の講義ｺﾏの中で実習形式で実施している。	実習課題の完成状態、利用度	学部生対象
4	ホームページ	本館の独自のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞがある	館員が随時更新	ｺﾝﾃﾝﾂの更新回数や閲覧者の感想・反響、ｱｸｾｽ等	
5	メールマガジン	独自の企画ではなく外部からの情報（薬学関係）を転送して実施している	週1回実施		
6	展示会	展示ｺｰﾅｰの設置（常設）			
9	掲示	館内、その他指定の掲示板で実施	新着図書や指定参考書等の利用開始時、概ね毎月。		
10	ﾒｰﾙによる利用案内	定型的な物はない	新着図書のお知らせやﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ・電子ｼﾞｬｰﾅﾙ等のﾄﾗｲｱﾙ及び契約時に随時利用案内する		主に教職員と大学院生向け
11	雑誌ｶﾀﾛｸﾞ	「雑誌ｶﾀﾛｸﾞ」を発行	毎年1回更新し、発行している	研究室での学術雑誌の利用状況	

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

今年度から生協と協力して「読書ﾏﾗｿﾝ」を開始した。「読書ﾏﾗｿﾝ」は本来生協の企画ｲﾍﾞﾝﾄであるが、本学では図書館が中心に行っている。提出されたPOPｶｰﾄﾞ（感想ｶｰﾄﾞ）は図書館内と生協で掲示、ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞでも公開、開始して2ヶ月であるが、参加者の多さは予想外であった。

<神戸山手大学・神戸山手短期大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	・学生手帳内に4ﾍﾟｰｼﾞに亘って掲載 ・A4版6pの印刷物を作成（簡易版） ・A4版42pの「図書館の上手な使い方ー情報検索案内ー」を発行	担当者の企画に基づき、図書館職員で検討、担当者が作成		
2	館報	4月と9月にB5版印刷物とWeb版（同一内容）	担当者の企画に基づき、図書館職員で検討、担当者が作成		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	・全学共通科目「導入教育」において、図書館の利用ｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施 ・教員の依頼に基づき、ｾﾞﾐ単位で図書館ﾂｱｰ、OPAC、情報の探し方等のｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施	・「導入教育」では図書館の作成したﾏﾆｭｱﾙに基づき、ｸﾗｽ担当教員が実施 ・ｾﾞﾐ単位のｶﾞｲﾀﾞﾝｽは図書館職員が実施	・「導入教育」での実施については導入教育担当者連絡会にて担当教員より内容に関して評価あり ・ｾﾞﾐ単位のｶﾞｲﾀﾞﾝｽについてはｾﾞﾐ担当教員からの評価あり	
4	ホームページ	公開中	担当者の企画に基づき、図書館職員で検討、担当者が作成		
6	展示会	学内利用者向けに特定ﾃｰﾏの図書を集めたｺｰﾅｰを設置	担当者の企画に基づき、図書館職員で検討、担当者が作成		
9	掲示	適宜実施	担当者が作成		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

全てについて、きちんとした評価を全く行っていません。また、その方法についてもｱﾝｹｰﾄくらいしか思いつきませんが、そのｱﾝｹｰﾄがどの程度有効なのか判断しかねています。

<順心会看護医療大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内				「学生便覧」内に「図書館利用案内」を掲載
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	（1）1年生対象図書館利用ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ（4月） （2）1、2年生対象　文献の探し方（後	図書館職員		
9	掲示	適宜実施	図書館職員		

<聖トマス大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	（1）ﾘｰﾌﾚｯﾄ（A3三つ折） （2）各種利用案内(ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ14種） （3）ﾎﾟｽﾀｰ（公開について）学外配布、掲示用	職員4名が担当		
2	館報	（1）年1回4月（B5・8ﾍﾟｰｼﾞ）（2）図書館ﾆｭｰｽ年4回	職員4名が担当		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	（1）ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：4月の大学ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ時期に実施 （2）新入生必修「基礎演習」ｸﾗｽで、1～4ｺﾏ実施 （3）院生対象ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ利用ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ （4）教員希望ｸﾗｽへのｶﾞｲﾀﾞﾝｽ （5）図書館企画のｶﾞｲﾀﾞﾝｽ	（2）は職員全員がﾛｰﾃｰｼｮﾝを組み実施。それ以外は職員4名が担当	（2）教員と話し合う （3）～（5）はｱﾝｹｰﾄを実施	
4	ホームページ	公開中	各ﾍﾟｰｼﾞは内容により各担当者が更新		
6	展示会	（1）ﾐﾆ展示：月毎にﾃｰﾏを決め実施 （2）大学主催公開開催時に関連図書の展示公開 （3）ﾊﾟﾈﾙ展示「ｲﾗｸ戦争直後の犠牲者たち」	職員全員	ｱﾝｹｰﾄﾎﾞｯｸｽを設置	
7	講演会	「地域でつくる平和と共生」ﾌｫｰﾗﾑを今年度7回実施予定	図書館、教員、地域の有志で企画し、運営は図書館が行う	ｱﾝｹｰﾄを実施	
9	掲示	電子掲示板で適宜案内	内容により各担当が更新		

<聖和大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	三つ折ﾘｰﾌﾚｯﾄ作成		手書きのものからﾘｰﾌﾚｯﾄ形式に変更した。	
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	新入生対象に説明会を実施。教員依頼に基づき、ｾﾞﾐ単位で実施。希望者に対し、図書館ﾂｱｰを随時実施。			
4	ホームページ	大学HPに掲載、図書館としてのHPは独立していない。			
6	展示会	秋に第2回「書評展」を開催予定。		展示会でｱﾝｹｰﾄを実施。	H19．10．20～11．4
9	掲示	学生用掲示板と図書館内に適宜実施			兵庫県大学図書館協議会において講演会実施予定H19．11．16

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

少人数で対応しているため、特に担当を決めないで専任職員が主となって業務している。展示会については、昨年度大好評で地域の方々のみならず遠方からもたくさん訪れ、今年度再び開催する運びとなった。

47

<園田学園女子大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	冊子（P13）1種類発行	図書館で企画・編集を行い、業者に依頼し作成		
2	館報	年1回（A3・二つ折りP4）発行、HPにも掲載	担当者が編集を行い、作成		
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	・教員の依頼に基づき、利用ｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施 ・OPAC、情報の探し方などのｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施 ・図書館ﾂｱｰの実施	担当者を随時決め、実施		
4	ホームページ	公開中　図書検索・ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ検索ほか	担当者が作成・更新		
9	掲示	適宜実施	担当者が随時張り替え		
10	その他印刷物	対象者別利用案内ﾁﾗｼ	担当者が作成		

<宝塚造形芸術大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	ﾘｰﾌﾚｯﾄ　A4　4枚	職員		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	学科・ｺｰｽ別に10回	職員		
4	ホームページ	公開	職員		
6	展示会	数年前図書館閲覧室で2回	学生と協力		
9	掲示	適宜実施	職員		
10	返却日付しおり	学生作品を募集	教員と職員		

<姫路獨協大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	年1回発行　A5版4色刷り21p	専任1名が編集、全員改定等ﾁｪｯｸ		
2	館報	年2回発行　A4版館内印刷6p	専任1名が編集		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	（1）新入生対象ﾂｱｰ（4～5月） （2）ｾﾞﾐ対象ﾂｱｰ（10～11月） （3）ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ利用説明会（必要に応じ）	（1）（2）は専任が交代で担当（3）は提供業者による場合もあり	（2）については事後ｱﾝｹｰﾄを実施	
4	ホームページ	公開中	専任1名で維持管理・更新		
9	掲示	適宜実施	掲示内容により、担当者が実施		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

十分な広報活動には到達できていない。特に新学部（医療保健学部・薬学部)に対して、どのような広報が有効なのか手探りである。

<兵庫大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	冊子（A5版・14頁） 2006．4作成	全員（4名）で合議		
2	館報	2006年よりﾆｭｰｽに変更 年4回発行 学生向け新刊・話題本・視聴覚 お知らせ	課員2名が担当、ﾚｲｱｳﾄは学生ｱﾙﾊﾞｲﾄ	掲載図書の利用度	
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	（1）入学時、新入生全員にﾂｱｰを実施（2）1年生前期ｾﾞﾐにてOPACｶﾞｲﾀﾞﾝｽ（3）2年生以上は教員の依頼に基づき、検索ｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施	（1）は全員 （2）（3）は主に課員2名が担当、学生ｱﾙﾊﾞｲﾄが補助	（2）は演習問題で確認	
4	ホームページ	公開中	ﾃﾞｻﾞｲﾝを外注　企画・ﾒﾝﾃﾅﾝｽは課員1名が担当	ｱｸｾｽ統計	
5	メールマガジン	教員向けを検討中	課員2名		
6	展示会		全員で合議	貸出し統計	
7	講演会	検討中	1名	参加人数	
9	掲示	（1）学科掲示板と図書館掲示板 （2）図書館入口にﾌﾟﾗｽﾞﾏﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ	（1）課員1名が担当 （2）課員1名と学生ｱﾙﾊﾞｲﾄが担当		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

学生利用の活性化を目指して、積極的に行っていきたい。

<兵庫医科大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	A5版（16ﾍﾟｰｼﾞ）のﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ作成	図書館で作成、配布	毎年原稿のﾁｪｯｸ・見直しを行っている	学生ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸ（学生便覧）に図書館の利用について、図書閲覧規定を掲載

3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	学生、大学院生の入学ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ開催時に実施　保護者（医学会入会）を対象とした利用案内も実施	「図書館利用案内」「図書館利用案内ー相互貸借ー」のﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄを配布し、利用説明と共に図書館見学会を実施		ｷｬﾝﾊﾟｽ説明会では、受験生・保護者を対象とした見学会を実施している
4	ホームページ	公開中	掲載内容により各担当者が随時更新する		
7	講演会	導入を希望する各種ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの全学的な説明会の開催	図書館が企画し、各書店・ﾒｰｶｰ担当者によるﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝを実施	図書委員会	参加者（学生利用者）からの意見を重視している
9	掲示	新刊案内、連絡事項	担当者が必要に応じて実施		

＜武庫川女子大学＞

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	（1）学部生、短大生用ｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸを「Student Guide」の中に掲載 （2）（1）以外の利用者向けに「Student Guide」の抜粋を配布	中央図書館4名、薬学分館1名からなる広報連絡会ﾒﾝﾊﾞｰが担当	毎年館員の意見を取り入れた内容を検討し、更新・変更を行っている。	
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	（1）新入生のためのｸﾗｽ別ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝを実施 （2）図書館ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞで紹介しているﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ、電子ｼﾞｬｰﾅﾙを活用してもらうための講習会を実施（初心者向け） （3）ｾﾞﾐ（演習）単位でのｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝを実施	（1）は委託職員が担当 （2）は専任・嘱託の司書有資格者が担当 （3）ﾚﾌｧﾚﾝｽ担当者（2名）が担当	ｱﾝｹｰﾄの実施（1）のみ	
4	ホームページ	公開中・全館共通のﾍﾟｰｼﾞ（学内・学外別）《蔵書検索・利用案内・情報検索・ｶﾚﾝﾀﾞｰ・お知らせ・ｱｸｾｽ》	広報連絡会が担当		
6	展示会	平成19年度は年1回中央図書館で実施予定	委託職員が担当	ｱﾝｹｰﾄを実施	
9	掲示	各館において適宜実施	図書課長・委託職員が担当		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

・ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞに関して、図書館ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞから色々なWeb情報ﾘﾝｸをはり、目的に応じて、使いやすいようにﾘﾝｸ付けできる画面構成に変更する予定。
・自由参加型のｶﾞｲﾀﾞﾝｽ（上記№3（1）以外）の参加者増加対策
・ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞに関して現在はﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを使うことにより、学内・外のｱｸｾｽを振り分けているが、学内者向け・学外者向けのﾍﾟｰｼﾞを作成して、それぞれを独立させたい。

<流通科学大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	大学全体の「学生生活の基礎知識」に収載　簡略版を学内印刷にて作成	学生課にて外注印刷作成の際に、図書課として原稿提出、校正 随時配布用の簡略版を図書課にて学内印刷、館内配布		
2	館報	年1回（2007年度から2回？）	図書課にて原稿依頼・原稿作成の上、学内印刷		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	新入生ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰﾂｱｰ（1年基礎演習対象） OPAC、新聞縮版記事検索等 ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰﾂｱｰ（研究演習対象） 参考図書、書誌利用等 ﾒﾃﾞｨｱｾﾝﾀｰﾂｱｰ 利用法、ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ検索 図書館を活用したﾚﾎﾟｰﾄの書き方講座　就職・ﾚﾎﾟｰﾄに役立つﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ活用講座	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ時に学部単位を基本に実施 1年生の基礎演習ｸﾗｽごとに実施 2年生の研究演習ｸﾗｽを対象に実施 3年生の研究演習ｸﾗｽを対象に実施 申し込みによる参加対象者に実施	新入生ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ以外は教員ｱﾝｹｰﾄ、参加学生ｱﾝｹｰﾄを実施	
4	ホームページ	大学ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞのCMSにより、図書館で更新		図書館ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽへのﾚｽﾎﾟﾝｽ	
5	メールマガジン	2003－2004年度に発信、現在は休刊			学生ﾎﾟｰﾀﾙ導入によりﾎﾟｰﾄﾚｯﾄでの情報提供
9	掲示	学生選書ﾂｱｰ図書、お薦めｺﾒﾝﾄ掲示　学生による書誌募集図書・入選作掲示　新聞書評本ｺｰﾅｰ掲示　その他図書展示企画掲示（新入生の学び特集、ﾉｰﾍﾞﾙ賞受賞者図書、本屋大賞図書等）			

<近畿大学豊岡短期大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	ちらし、ﾘｰﾌﾚｯﾄを作成	図書館職員が担当		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ時に図書館利用方法を説明	図書館職員が担当		
4	ホームページ	図書館のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞは開設していない			
9	掲示	特別貸出の連絡、図書館ｶﾚﾝﾀﾞｰなどを掲示	図書館職員が担当		

<賢明女子学院短期大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内				今年度は2年のみのため、実施しておりません。
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）				今年度は2年のみのため、実施しておりません。
4	ホームページ	学内専用			
9	掲示	適宜			

<神戸女子短期大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	神戸女子大学図書館との共通の「図書館利用案内」冊子作成	担当者が原稿作成		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	新入生向け図書館ﾂｱｰ（利用の仕方等説明）	全員が担当	参加学生へｱﾝｹｰﾄ実施	
4	ホームページ	公開中	図書館管理により担当者が更新		
6	展示会	平成１９年度特別ｺﾚｸｼｮﾝ関係の講演会と同時に展示会実施	当短期大学主催、図書館運営委員、館員を中心に開催		

7	講演会	平成19年度特別ｺﾚｸｼｮﾝ関係の講演会実施	当短期大学主催、図書館運営委員、館員を中心に開催		
9	掲示	適宜実施			

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

・外部から講師を招き、図書館特別ｺﾚｸｼｮﾝ関係の講演会及び展示会を行い好評であったが、人員削減による人手不足のため、通常業務に影響が出るほど負担が大きかった。残務を解消することが今後の課題である。
・業務量が増大したにも関わらず、人数不足で広報まで考慮検討していく余裕がない。

<神戸常盤短期大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	2つ折りﾘｰﾌﾚｯﾄを発行			
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー	新入生を対象に実施			
4	ホームページ	公開中			
9	掲示	新着情報を掲示			

53

<産業技術短期大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧の中に利用案内を掲載	原稿は図書館で作成		
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	（1）入学時のｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝにて図書館案内を実施 （2）教員の依頼に基づき、図書館ﾂｱｰを実施	図書館員が担当		
4	ホームページ	大学のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ内にある図書館のﾍﾟｰｼﾞにOPACへのﾘﾝｸを置いている	図書館のﾍﾟｰｼﾞは広報が制作 OPACは業者が作成したものを利用		
9	掲示	新刊書案内を学内の総合掲示板に掲示	図書館で作成し適宜掲示		

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

今年度から始まった学生の個人ﾒｰﾙへ送信出来るｼｽﾃﾑを利用して、新刊案内等広報活動を実施していきたい。

<夙川学院短期大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	次のﾘｰﾌﾚｯﾄを作成・発行 （1）OPAC、情報の探し方 （2）館内案内図 （3）利用案内（三つ折り）	図書館員が担当	ｱﾝｹｰﾄに実施	
2	館報	「図書館だより」として年2回発行	図書館員が担当		学生の読書感想文などを掲載
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	（1）新入生全員を対象に図書館の利用説明会を実施 （2）希望者を集め、館内で利用案内を実施 （3）教員の依頼があれば、館内で適時利用案内を実施	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ期間中に実施 図書館員が担当	ｱﾝｹｰﾄに実施	
6	展示会				設置場所・内容等を検討中
9	掲示	学内3ヵ所において、適宜実施	図書館員が担当		ﾓﾊﾞｲﾙｷｬﾝﾊﾟｽを適宜利用

2．現在の問題点、今後の課題、予定など

・図書館独自のHPが作成されていない、OPACが学内の利用のみである、NACSIS－ILLに不参加である点が今後の課題として挙げられる。
・全般的に評価については、毎年2回生を対象に実施しているｱﾝｹｰﾄ及び利用統計を参考にしている。

<頌栄短期大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧に含む	図書館の項目は司書が担当		
2	館報	年1回　B5　6頁	図書委員会で検討　司書が編集する		
3	ガイダンス （説明会、図書館ツアー等）	①ｽﾗｲﾄﾞによる説明 ②図書館ﾂｱｰ3回実施	館長、司書が担当		
4	ホームページ	学院のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞに含む	図書館のﾍﾟｰｼﾞは司書が担当 年に数回変更		

6	展示会	適宜実施	司書が担当		
7	講演会	平成18年度は2回実施	図書委員会で企画	簡単なﾚﾎﾟｰﾄ提出	
9	掲示	適宜実施	司書が担当		
10	同好会（ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ・ｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰ）	学内の行事及び依頼園への参加	学生が図書館の資料を利用してﾊﾟﾈﾙｼｱﾀ・ﾍﾟｰﾌﾟｻｰﾄ等を製作し、子供達に見せる		

<姫路日ノ本短期大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧に掲載	図書館の項目は図書館会議で検討		
2	館報	図書館だよりとして年1回発行	図書館会議で検討		
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝにて説明	館長及び司書が担当		
9	掲示	適宜実施	司書が担当		

<湊川短期大学>

1．現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧に記載	図書館員が担当		
3	ガイダンス（説明会、図書館ツアー等）	・4月中に新入生全員を対象に実施 ・教員の依頼により、情報検索のｶﾞｲﾀﾞﾝｽを実施	図書館員が担当		
9	掲示	新着案内、利用統計など実施	図書館員が担当		